

キラキラ

…『キラキラ』の由来…
NPO・ボランティアなどの活動が活発になり、多くの市民の顔がキラキラ輝くようにという願いを込めました。

なくそう迷惑行為！モラル・マナーアップ北九州

NO:117 平成24年1月15日

あけましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

<ul style="list-style-type: none"> ・クンバハカ ・整理整頓 ・日々愉快 <p>(スタッフ) 神野譲嗣</p>	<p>今年一年を楽しみます。自分が幸せでなければ回りを幸せに出来ないと思うから♡</p> <p>(専門相談員) 木村智子</p>	<p>何事も受けてたてる強い心を持ちたいと思います。日本の皆さんが心穏やかに幸せで過ごせるように祈ります。</p> <p>(専門相談員) 須保絹江</p>	<p>行動に踏み込む一歩を！！ 背中を押したい、押されたい年。</p> <p>(専門相談員) 木村多磨子</p>	
<p>笑いたいときは笑って、泣きたいときは泣いて、しゃべって、吹いて！</p> <p>(専門相談員) 笛田 千裕</p>	<p>今年は、NPOの活動も本業もしっかり足を地につけていきたいと思います。</p> <p>(専門相談員) 早川みどり</p>	<p>龍の背中に乗って、天高く駆け上って行きたい！と願っています。</p> <p>(専門相談員) 上村英樹</p>	<p>いつも負けているバ○スピで、子どもに勝って父の威厳を取り戻す。</p> <p>(スタッフ) 宇津崎徹也</p>	<p>年まわりが良い予定です。想いを込めて夢に向かう一年にしたいです。</p> <p>(専門相談員) 服部祐充子</p>
<p>今年4月から始まる新しい法人認証等を通してより一層NPO支援に努めます。</p> <p>(スタッフ) 吉田幸二</p>		<p>日本も世界も繋がって、キラキラ光る一年になりますように。</p> <p>(JICA 国際協力推進員 北九州) 橋口恵利子</p>	<p>何事も興味を持って取り組みたいと思います。</p> <p>(スタッフ) 三森康弘</p>	<p>どんなに小さいことでも希望を語る事ができる人になりたいなあと思います。</p> <p>(専門相談員) 内田満</p>
<p>昨年は、新しいことに挑戦する1年でした。今年は、始めたことを地道にやり抜く年にしたいです。</p> <p>(スタッフ) 小林直子一</p>	<p>家内安全！！ 今年は笑顔いっぱい年の年でありますように。</p> <p>(スタッフ) 花本靖子</p>	<p>活動をもっとおもしろく！！ 仕事部屋をもっと美しく！！</p> <p>(専門相談員) 大久保大助</p>	<p>健康第一！ 家内安全！ 身土不二！</p> <p>(スタッフ) 坪根真澄</p>	<p>NHK 朝ドラ「カーネーション」の糸子のように、前向きに、元気に。</p> <p>(スタッフ) 和田玲子</p>

今年も全員集合!

~今年を振り返って、そして希望~

今回のテーマは、
『震災』
でした。

北九州市市民活動サポートセンターには、皆様の様々な相談に対応するため、10人の専門相談員が交代で相談を受けています。これは全国的にも珍しい取り組みです。毎年、12月のサポートセンターの日では、相談員が一同に会し、テーマに沿って、それぞれの専門分野の立場から、意見交換を行っています。今年も、3月11日に起きた「東日本大震災」をテーマに実施し、以下4つの質問に答えてもらいました。(司会：服部相談員)

Q1. 震災をあなたはどこでどのように知りましたか?



家で一人の時にテレビを見て、恐怖を感じた方、何の情報も得られず、羽田空港で一夜を明かした方、忙しくテレビすら観なかったために翌日知った方、海外から帰ってきたばかりだった方など、それぞれ普段の生活を送っていた中での出来事でした。ただ、大きなショックを受けたことはみなさん、同じだったようです。

Q2. 家族や親しい人と震災時の対応についてどのようなことを話しましたか?

家族間では特に、そのために時間を取って話し合い等はしなかったという方が多くみられました。とはいえ、皆さん活動場所では、それぞれが個々に対応をされていました。大久保さんは、震災後子どもたちと空き缶でお米を炊くワークショップを行い、生きるための活動を行いました。デイサービスを運営されている木村さんは、お年寄りの避難場所を公園から公民館へ変更しました。内田さんは、幼少時代、仙台に住んでいたこともあり、現地の友人からは、「絶対にスポーツの力が必要となるときがくるから、その時にむけて、力を蓄えて欲しい。」との言葉に、新たな活動を始めています。

Q3. 私たちに出来る支援はどのようなことが考えられますか?



参加者も交えて二人一組になり、お互いの意見を聞き合いました。「実際に現地に行きボランティアをする」、「義援金」、「震災宝くじ購入」、「震災を忘れないこと」などが挙げられました。参加者や相談員の震災に対する思いを知る、良い機会になりました。

Q4. 震災で考えたこと、教訓など、今後専門分野でどのように活かしたいと思いますか?



- (須保) 義捐金として毎月500円ずつ貯金中。自分なりの小さな努力をしていきたい!
- (内田) スポーツには、人と人を繋げ、人を元気にする力がある。スポーツで、九州と東北の子どもたちが出会い、希望をもたらす機会をつくりたい。
- (早川) 死別体験者支援によって、北九州で心に寄り添える磁場をつくっていきたい。
- (木村智) はいかいネットワークの始動、災害時に役立てたい。
- (大久保) 自分の手で世の中を創ることのできる子どもたちを育てる。
- (笹田) Normal action keep smile. 語り部として、子どもたちに伝えていく。
- (木村多) この大きな犠牲には、大きな学びがなくてはならない。助かるべき命が助かるようなシステム作りに貢献したい。
- (橋口) 世界各国、日本全国から寄せられた義援金の使い道を映像を通して、説明できたら・・・
- (服部) 再来年の「地球のステージ全国大会」に福島の子どもたちを呼びたい!

イベント・ボランティア情報

◆◆社会参画のための実力養成講座受講生募集 ざいけんマネジメントスクール

財務についてのプロフェッショナルとして財務に関する基本的な勉強と対応実務の研修ができるサイバースクールを開講しました。

各講座終了後には検定または認定試験に挑戦していただき、合格の際には、合格証又は認定証を授与します。

○講座名（検定・認定資格）:

ざいけん簿記講座（簿記検定）

ざいけん会計実務講座（会計実務検定）

ざいけん経営財務講座（マネジメントアドバイザー認定）

○会員登録料：10,000円

※ただし、平成24年3月31日までにお申し込みの方は登録料は無料とさせていただきます。

○申込・問合せ先：特定非営利活動法人 NPO 財務研究会

TEL 093-663-1392

E-mail info@npo-zaiken.com

<http://www.npo-zaiken.com/>

◆◆ふくおか協働フォーラム in 北九州

NPOと企業が専門性や組織力などお互いの強みを出し合い、問題の解決にあたる「協働」について両者が学び、協働を実践するきっかけとなる交流の場を提供します。

○日時：2月16日（木）13:30~16:30

○会場：ステーションホテル小倉 4F「豊饒」
（北九州市小倉北区浅野一丁目1-1）

○プログラム:

・第一部/トークショー

・第二部/プレゼンタイム

・第三部/交流タイム

○参加費：無料

○参加対象：NPO・ボランティアおよび社会貢献活動に関心を持つ企業関係者など

○主催：福岡県NPO・ボランティアセンター

○申込・問合せ先：特定非営利活動法人

ふくおかNPOセンター

TEL 092(751)6042

FAX 092(751)6043

E-mail info@npo-an.com



助成金・賞情報

助成金名	ジャンル	団体名	締切
JCIE 東日本大震災復興支援プログラム メットライフ アリコ社員寄付 子ども支援プログラム	災害・子ども	公財) 日本国際交流センター JCIE メットライフ アリコ	1/31
福岡県森林づくり活動公募事業	環境	福岡県農林水産部林業振興課	2/13
(社)全日本冠婚葬祭互助協会 第13回社会貢献基金	災害・福祉	社団法人全日本冠婚葬祭互助協会	2/29
平成24年度URCA まちづくり企画支援事業	まちづくり	社団法人再開発コーディネーター協会	2/29
第8回未成年者飲酒予防基金	子ども	アサヒビール株式会社	2/23
第9回九州ろうきん NPO助成	NPO	九州ろうきん福岡県本部	2/12

※詳細は当センターのホームページに掲載しております。

また、当センターの助成金コーナー（ラック）には紙ベースでの情報を設置しております。



知って納得、NPO・ボランティアのあれこれ

Q. NPOの資金源には、どのようなものがありますか。

A. NPO法人の資金源は、会費、寄附金、本来事業からの対価収入、非本来事業からの対価収入、助成金、補助金、借入金、金利等の8つに分類できます。企業と比べて収入源が多様なことが特徴のひとつと言えます。こうした資金をいかに獲得し、効率よく活用するかが、NPOの知恵の見せどころといえますが、そのためには、活動や事業の目的とこれらの資金の特性を照らし合わせてどのような資金調達方法が適しているのか、十分に検討しておくことが大切です。

また、安定した活動をおこなうためには、いつ、どのくらいの費用が発生し、その資金はどのように調達するのか、計画しておくことも重要です。

NPO法人の申請・認証状況

全国のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年11月30日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
都道府県	42,466	40,720
【福岡県】	1,556	1,494
内閣府	3,535	3,333
全国計	46,001	44,053

北九州市のNPO法人の申請・認証状況

平成10年12月1日～平成23年12月31日現在

	申請受理数 (含む申請中)	認証数 (現在数)
【北九州】	281	273

ロッカー利用（更新手続き・新規申込み）とレターケース廃止のお知らせ

現在利用されている団体の利用期限は3月31日までとなっています。更新を希望される団体、新規に申込をされる団体は必ず、締切日までに申込手続きをお願いします。利用希望団体が多数の場合、抽選とさせていただきますのでご了承ください。（※場所に関しても、抽選になります。）

レターケースに関しては今年度を持って、使用が終了となりますので、ご了承下さい。

★平成24年度利用の更新・新規申込要項★

1. 利用期間：平成24年4月13日～平成25年3月31日
2. 申込方法：所定の申請用紙に必要事項を記入のうえ、提出してください。
抽選結果は、3月中旬にお知らせいたします。
3. 募集期間：2月17日（金）～2月29日（水）必着
※ 申込の無い場合や申込期限を越えた場合は対応できませんのでご了承下さい
4. 荷物の搬出、搬入手順について（予定）
4月1日～6日 搬出 各団体で搬出していただきます。
希望される団体には段ボール箱と一時保管場所を貸与いたします。
4月7日～12日 搬入 指定された場所へ、各団体で搬入していただきます。
※ ご不明な点はサポートセンターにお問合せ下さい。



北九州市市民活動サポートセンター

北九州市立男女共同参画センター“ムーブ”1階

TEL 093-562-5309 FAX 093-562-5310

URL <http://www2.kid.ne.jp/v-net/> E-mail: support3@axel.ocn.ne.jp

市民活動サポートセンターでは、NPO・ボランティア活動に関する相談や情報の提供を行っています。また、団体間のネットワークづくりの促進のため、定期的な交流会を開催しています。

- ◆サポートセンターの日 …毎月テーマを変えて、交流会をしています。
- ◆専門相談員が相談に対応…月～土曜日 17:00～21:00
日曜日・祝日 13:00～17:00
- ◆ミーティングコーナー…パーティーションで仕切った無料の会議室。
- ◆掲示板スペース…団体や活動に関するチラシ等を掲示しています。
- ◆利用時間 月曜日～土曜日 《10:00～21:00》
日曜日・祝日 《10:00～17:00》
【休館日】 1月26日（木）

編集後記

新年早々、ショックな事実がわかり、落ち込んでいます。

小倉南区の井手浦で、約四百年前から続いていた「尻振祭り」という奇祭を知っていますか？それが今年限りでなくなるというのです。

確かに限界集落といっても過言ではない村ですが、どうにかして、残せないものでしょうか？集落の人たちが協力し、決めたりに則り、神事を執り行ってきました。去年、組合員の多数決で決まったそうです。神事に参加し、酔っ払った家人を迎えに行き、1人ブツブツ文句を言い続けた私です。残る道は模索中とのこと…

希望はあるのでしょうか！

by パックン